

令和元年第12回

島田市教育委員会定例会

令和元年12月26日



## 令和元年第12回島田市教育委員会定例会日程

日時：令和元年12月26日（木）午前10時00分～  
会場：島田市役所第三委員会室南

1. 開 会
2. 会期及び会議時間の決定
3. 会議録署名人の指名
4. 教育部長報告
5. 事務事業報告
  - (1) 教育総務課 (2) 学校教育課 (3) 学校給食課 (4) 社会教育課
  - (5) 博物館課 (6) スポーツ振興課 (7) 図書館課
6. 付議事項
  - (1) 令和2年度島田市の教育方針について
7. 協議事項
  - (1) 島田市立学校設置条例の一部改正について
8. 次回教育委員会定例会における協議事項の集約について
  - (1) 事務局から提案するもの
  - (2) 各委員が提案するもの
9. 報告事項
  - (1) 令和元年11月分の寄附受納について（学校教育課分）
  - (2) 令和元年11月分の生徒指導について
  - (3) 令和2年島田市成人式実施概要について
  - (4) 島田市立初倉公民館の文部科学大臣「優良公民館」表彰について
  - (5) 旧金谷庁舎跡地利活用事業に伴う教育委員会所管施設の管理運営方式変更案の検討について
  - (6) 島田市普通公園条例の一部を改正する条例について
10. その他
  - ・会議日程について
  - 次回 令和2年第1回島田市教育委員会定例会
  - 日時 令和2年1月29日（水）午後2時30分～午後4時00分
  - 会場 六合公民館
  - 次々回 令和2年第2回島田市教育委員会定例会
  - 日時 令和2年2月 日（ ）午 時00分～午 時00分
  - 会場
11. 閉 会



# 教育部長報告



## 一 般 質 問 (令和元年 11 月市議会定例会)

### 3. 12番 佐野義晴 議員 (一問一答)

#### 1. 住みたい、住み続けたいまちづくり計画について

私は、これまで本格的な人口減少社会を迎えるに当たって、これからのまちづくり戦略をテーマにし、そのビジョンについて質してきた。

こうした中、本市では、2018年度から第2次島田市総合計画がスタートした。

また、今年度は、おおむね20年間という長期的な都市づくりのビジョンを定める都市計画マスタープラン(以下、都市マス)の仕上げの年であり、市民に将来を見越した長期的なまちづくり戦略を示すチャンスとし、この計画を形づくる立地適正化計画(以下、立適)も並行的に進められている。

さらに、まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、総合戦略)も本年度が計画最終年度となっていることから、新たな計画策定に向けた準備作業に入っていると思われる。

これまでの都市マスに掲げる都市づくりの基本理念は、まとまり・つながり・豊かさをキーワードとして、地域別構想を掲げているが、策定中の都市マスにどのようなまちづくりの方針を掲げるか、以下質問する。

<質 問>

(2) これからの地域づくりと学校の統廃合の計画動向を伺う。

<答 弁>

小中学校の再編については、子供を最優先にした学校づくりを主目的としており、今後も児童数などが減少した場合は、街中(まちなか)の学校であっても再編を検討してまいります。

一方、次期都市計画マスタープランにおいて、閉校後の一部の学校を集落拠点などに位置付けており、今後は、跡地利活用検討委員会において拠点としての利用などを検討してまいります。

合わせて、地域コミュニティを維持して持続可能な地域づくりを目指す、いわゆる「小さな拠点づくり」の方向性を第2期島田市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けました。こうしたことを踏まえながら、地域のあり方を考えてまいります。

### 5. 7番 藤本善男 議員 (一問一答)

#### 2. 市内小・中学校再編による学校跡地活用について

市内小・中学校の再編計画が決定し、令和3年3月に2校、令和6年3月に4校がその役目を終え、市及び市教育委員会は学校施設跡地利活用検討委員会を設置し、6校の新たな活用策を検討することとしている。

学校跡地活用は単に再編後の校舎利活用ではなく、これまで学校が担ってきた多くの役割を踏まえた地域づくりそのものを、関係者が一体となって考えなければいけない課題であることから、学校跡地活用について、以下質問する。

<質 問>

(1) 学校跡地活用はどのような基本方針となっているか。

<答 弁>

閉校する学校施設の跡地利活用については、島田市立小中学校再編計画に記載してありますように、「学校施設跡地利活用検討委員会」において、地域づくりの観点などを踏まえて検討し、令和3年3月までに方針を打ち出す予定です。

<質 問>

(2) 学校施設跡地利活用検討委員会の設置目的と委員構成を伺う。

<答 弁>

学校施設跡地利活用検討委員会の設置目的は、再編後の学校施設の利活用に係る基本的な方針の原案を作成することです。

組織の構成は、副市長を委員長、部長級職員のうち9人を委員としており、事務局は教育総務課が担当しています。

また、下部組織として各部の関係課長で構成した、幹事会も組織されています。

<質 問>

(3) 学校施設跡地利活用検討委員会のこれまでの検討状況を伺う。

<答 弁>

第1回学校施設跡地利活用検討委員会を7(しち)月10日に、また第1回幹事会を7月19日に実施し、学校再編計画策定に向けた進捗状況を共有しました。

8月29日の小中学校再編計画策定後は、閉校後も市として利用する施設や設備についての調査を行いました。また、12月23日に2回目の学校施設跡地利活用検討委員会を開催し、跡地利活用の方向性について、協議することとなっています。

<質 問>

(4) 地域との連携はどのように進めていくか。

<答 弁>

地域との連携については、小中学校再編計画に記載しましたように、学校区ごとのワーキンググループで地域の意見を集約していくことも想定しています。

ただし、地域にはそれぞれ特色がありますので、意見集約の方法につきましては、ワーキンググループにこだわることなく、自治会等に確認・調整をとりながら、好ましい手法を取り入れていきたいと考えております。

## 12. 5番 伊藤 孝 議員 (一問一答)

### 2. 学校再編について

学校再編計画が公表された。地域へ説明に入り進めてきたが、情報が少なく混乱したのではないかと感じた。初倉中学校区においては、湯日小学校と初倉小学校の統合となったが、2校の統合となった説明や、その後の計画についての説明が不足していると感じるため、以下質問する。

<質 問>

(1) 初倉中学校区の再編について

① 湯日小学校と初倉小学校の統合が1年早くなった経緯についてはどうか。

② 初倉南小学校の統合について延期となった経緯はどうか。

<答 弁>

湯日小学校と初倉小学校の統合を令和3年4月にした経緯は、保護者や地域の方を



対象に複数回開催した意見交換会の中で出された意見やアンケート調査を踏まえ、学校再編計画策定委員会で協議検討を重ねた結果です。

湯日小学校については、複式学級が連続する状況を解消するために、保護者の希望が多かった早期の統合を目指すこととしました。

初倉南小学校の統合については、市長と教育委員との意見交換会の中で、島田の教育として目指す小中一貫教育のモデル校とすることや、統合時に必要な施設の改修と長寿命化対策を勘案して検討を継続していくこととしました。

<質 問>

③ 今後のスケジュールについてはどのようになっているか。

<答 弁>

現在も実施している小中一貫教育のメリットを最大限に生かすための調査・研究を進め、それに対応する施設面の整備方法について協議を始めています。

また、湯日小学校の校舎等の跡地利活用についても、庁内で組織する学校施設跡地利活用検討委員会で活用方法の方向性を示すための検討を開始している状況です。

地域の方との意見交換会については、資料等の準備が出来次第、自治会等と調整する中で開催していきたいと考えております。

<質 問>

(2) 北部地域の再編について進め方の変更はないか。

<答 弁>

現在、北部地域については、令和3年4月の北中学校と島田第一中学校の統合に向け、カリキュラム等検討委員会や教職員のほか P T A役員や自治会役員を含む一中・北中統合準備協議会を開催し、統合後の教育効果を高めるための話し合いを進めている状況です。

また、北中学校1年生保護者を対象とした説明会と北部地区小学校5・6年生保護者を対象とした説明会も開催しています。

今後も、継続して検討委員会等を開催するとともに、計画的に交流活動等を行い、8月に策定した「島田市立小中学校再編計画」に基づき、学校再編を進めていきます。

<質 問>

(3) 統合の進め方について問題点はなかったか。

<答 弁>

学校再編計画を策定するうえで、保護者や地域の方との意見交換会や説明会において情報提供をしてきましたが、十分に伝わっていなかったことは課題と認識しています。

今後は、これまで以上に多くの保護者や地域の方に情報等を周知できるような方法を工夫していきたいと考えております。市議会へも、適切な時期に随時報告していきますので、議員の皆様も機会を捉え、地域の方にお知らせをしていただければと思いますので、よろしく願いいたします。

1. 7番 藤本善男 議員

○第2表 債務負担行為補正について（予算書7ページ）

<質問>

(3) スクールバス運行管理委託の令和2年度限度額2,383万9,000円について

①令和元年9月市議会定例会において、スクールバス運転業務を含む窓口業務等包括委託の債務負担行為が計上されたが、今回のスクールバス運行管理委託との関係を伺う。

<答弁>

続きまして藤本議員の、第2表債務負担行為補正中、スクールバス運行管理委託に係る(3)の①の御質問にお答えします。

本年9月議会で議決をいただいた債務負担行為補正中の窓口業務等包括委託に含まれたスクールバス運転業務は、鍋島・丹原地区のスクールバス運行業務であり、今回、債務負担行為補正として上程したスクールバス運行管理委託は、金谷地区のスクールバス運行に係る経費となります。

<質問>

②平成30年11月市議会定例会で出された平成31年度の債務負担行為補正額2,442万4,000円と比べ、限度額が58万5,000円の減額となっているが、減額の理由を伺う。

<答弁>

昨年度は五和小学校に入学する児童が、従来のスクールバスの経路から離れた場所に居住しており、保護者からの要望も有ったことから、運行距離を延長し対応することとしたため、その分が増額となりました。しかし、その後、当該児童の諸事情により、延長する必要がなくなったため、減額をしたものです。

# 事務事業報告



# 事務事業の概要

教育総務課

実施 (11月29日～12月25日)

月 日	曜日	事 項	場 所
11月29日	金	第11回教育委員会定例会	市役所会議棟
12月11日	水	初倉地区学校再編方針に係る行政視察 (小中一体校先進事例)	浜松中部学園、庄内学園 (浜松市)
12月16日	月	第4回外部評価委員会	プラザおおるり
12月20日	金	第5回外部評価委員会	プラザおおるり
12月23日	月	第2回学校施設跡地利活用検討委員会	市役所本庁

予定 (12月26日～1月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
12月26日	木	第12回教育委員会定例会	市役所本庁舎
1月17日	金	静岡県市町新任教育委員研修会	県総合教育センター (掛川市)

1月17日 金 学校施設跡地利活用に関する自治会役員への説明会 おおるり

## 事務事業の概要

学校教育課

実施（11月29日～12月25日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月29日	金	島田市立学校カリキュラム等検討委員会準備会 (北部小学校)	市役所会議棟
11月30日	土	学校祭（第一小、第二小、第三小、第四小、 神座小、六合東小）	各校
		休日参観（大津小）	
		サタデーオープンスクール  (参加者：12人)	北部ふれあいセ ンター
12月2日	月	代休（第二小、第三小、第四小、大津小、 神座小、六合東小）	
12月4日	水	学校安全総合支援事業（公開授業）  (参加者：6人)	第二小
12月7日	土	学校祭（六合小、伊太小、第五小、初倉南小、 川根小）	各校
		休日参観（初倉小、五和小）	各校
12月9日	月	代休（六合小、初倉小、第五小、初倉南小、 五和小、川根小）	
12月13日	金	湯日小・初倉小統合準備協議会	初倉公民館
12月14日	土	休日参観（金谷小）	
12月16日	月	島田市立学校カリキュラム等検討委員会 (初倉地区小学校部会)	初倉小
		代休（金谷小）	
12月20日	金	二学期終業式 (第一小、大津小、伊太小、相賀小)	
12月21日	土	二学期終業式 (第二中、金谷中、川根中)	
		サタデーオープンスクール  (参加者：27人)	伊久美地区
12月23日	月	二学期終業式 (第三小、神座小、伊久美小、六東小、 第一中、初倉中)	
		代休（第一小、伊太小、第二中、金谷中）	
12月24日	火	二学期終業式（五和小、六合中、北中）	
12月25日	水	二学期終業式（第二小）	

予 定 (12月26日～1月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
12月27日	金	代休 (川根中)	
1月6日	月	三学期始業式 (第一小、第二小、第三小、 大津小、六合東小、五和小、第一中、第二中、 六合中、初倉中、金谷中、川根中)	各校
1月7日	火	三学期始業式 (伊太小、相賀小、神座小、 伊久美小、北中)	各校
1月9日	木	学力診断調査 (中学1～2年)	
1月18日	土	サタデーオープンスクール (参加予定者：29人)	伊久美地区
1月20日	月	島田市立学校カリキュラム等検討委員会準備会 (第一小・北部小学校)	プラザおおるり
1月21日	火	学校安全総合支援事業第2回実践委員会 (参加予定者：14人)	第一中
1月25日	土	学校祭 (相賀小学校)	
		サタデーオープンスクール (参加予定者：28人)	伊久美地区
1月27日	月	代休 (相賀小学校)	

## 事務事業の概要

学校給食課

実施（11月29日～12月25日）

月 日	曜日	事 項	場 所
12月2日	月	学校給食民間委託業者現地説明会	南部学校給食センター
12月5日	木	献立会議	中部学校給食センター
12月16日	月	学校給食民間委託業者評価委員会	市役所会議棟
12月19日	木	物資選定会（2月分）	中部学校給食センター
12月20日	金	二学期学校給食終了	学校給食センター
12月24日	火	南部学校給食センター改修工事 （外調機設置）完成検査	南部学校給食センター

予定（12月26日～1月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
1月8日	水	三学期学校給食開始	学校給食センター
1月9日	木	献立会議	中部学校給食センター
1月10日	金	静岡県学校給食共同調理場運営協議会 中西支部意見交換会	掛川市給食文化苑 こうよしの丘
1月15日	水	食材等放射能検査（中部・南部分）	県立静岡視覚特別 支援学校（静岡市）
1月23日	木	物資選定会（3月分）	中部学校給食センター
1月28日	火	令和2～5年度南部学校給食センター調 理・配送及び市内小中学校配膳業務委託 入札 令和2～5年度中部学校給食センター学 校給食配送業務委託入札	中部学校給食センター



# 事務事業の概要

社会教育課

実施（11月29日～12月25日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月29日	金	初倉公民館あゆみ学級（市民学級）野外研修 （参加者：23人）	たこまん小笠 工場ほか
11月30日	土	島田市民文化祭表彰式 （参加者：120人） 島田市民文化祭「神山伸一氏特別講演会」 （参加者：44人）	プラザおおるり
12月1日	日	幼児・児童の子をもつ親の講座 「どならない子育て（ダイジェスト版）」 （参加者：35人）	プラザおおるり
		金谷公民館社会教育講座 「スマホ決済サービス講座」 （参加者：27人）	金谷公民館
		子ども科学教室「磁石の不思議」 （参加者：7人）	大津農村環境 改善センター
12月3日	火	県人づくり研修会 （参加者：1人）	あざれあ （静岡市）
		初倉公民館あゆみ学級（市民学級） 講座「豚肉の燻製作り」 （参加者：2人）	大津農村環境 改善センター
12月4日	水	社会教育委員 第5回会議 （参加委員：6人）	プラザおおるり
		はつくら寺子屋（初倉南小学校） （参加者：28人）	初倉南小学校
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 選択活動 （参加者：20人）	岡田公会堂
12月5日	木	東海道金谷宿大学理事会 （参加者：6人）	金谷公民館
		金谷公民館市民・高齢者学級合同学習会 「童話の世界」 （参加者：23人）	金谷公民館
		子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 （参加者：14組 32人）	第一中学校

月 日	曜日	事 項	場 所
12月5日	木	中央市民学級 第8回学習会 「健康づくりのための料理」 (参加者：23人)	しまだ楽習センター
12月6日	金	初倉公民館あゆみ学級（市民学級） 講座「豚肉の燻製作り」 (参加者：12人)	大津農村環境改善センター
		芸術家派遣事業 (おび通りイルミネーション点灯式) 派遣芸術家：BrasStraight (トランペット、トロンボーン) (参加者：150人)	おび通り
12月7日	土	初倉公民館短期講座「そば打ち教室」 (参加者：12人)	初倉公民館
		小中学生をもつ親の講座 「プチ心理学講座（土曜特別版）」 (参加者：11人)	プラザおおるり
12月8日	日	初倉公民館「クリスマスコンサート」 (参加者：140人)	初倉公民館
		アラウンドに誘われて stage performance in yumezukuri (指定管理者自主事業) (参加者：110人)	夢づくり会館
		六合公民館 そば打ちを楽しむ会 (参加者：13人)	六合公民館
12月9日	月	第4回生涯学習推進協議会 (参加委員：6人)	市役所会議棟
12月10日	火	初倉公民館あゆみ学級（市民学級） 講座「豚肉の燻製作り」 (参加者：2人)	大津農村環境改善センター
		第3回フェスタしまだ実行委員会 (参加者：24人)	プラザおおるり
12月11日	水	はつくら寺子屋（初倉小学校） (参加者：13人)	初倉公民館
		はつくら寺子屋（湯日小学校） (参加者：7人)	湯日小学校
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 選択活動 (参加者：17人)	岡田公会堂

月 日	曜日	事 項	場 所
12月11日	水	第2回初めて0歳児をもつ親の講座 (第5期) (参加者:11組 22人)	保健福祉センター
12月12日	木	東海道金谷宿大学次年度開講希望者説明会 (参加者:27人)	金谷公民館
		島田市子ども・若者支援地域協議会講演会 「自閉症スペクトラムの特性を持つ人を理解するためのセミナー」 (参加者:91人)	プラザおおるり
		子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加者:20組46人)	第一中学校
12月13日	金	市町人権教育連絡協議会 第3回社会教育部会 研修会「ハラスメントについて」 (参加者:20人)	プラザおおるり
		初倉公民館あゆみ学級(市民学級) 講座「豚肉の燻製作り」 (参加者:11人)	大津農村環境改善センター
		子育て広場あかちゃん部「ロクティ」 (参加者:1組2人)	六合公民館
12月14日	土	金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「げんきにうたいましょう」 (参加者:13人)	金谷公民館
12月15日	日	T. J. P. P. A. L コンサート (芸術文化普及事業) (参加者:600人)	プラザおおるり
12月18日	水	はつくら寺子屋(初倉南小学校) (参加者:26人)	初倉南小学校
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 リースづくり (参加者:16人)	岡田公会堂
		第3回初めて0歳児をもつ親の講座 (第5期) (参加者:9組18人)	保健福祉センター
12月19日	木	子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加者:16組35人)	第一中学校

月 日	曜日	事 項	場 所
12月19日	木	中央高齢者学級 第8回学習会 「しめ縄 (正月飾り) (参加者:26人)	しまだ楽習センター
12月21日	土	金谷公民館「しめ縄づくり講座」 (参加者:40人)	金谷公民館
		金谷公民館 げんきキッズわくわくクラブ 「凧づくり」 (参加者:15人)	金谷公民館 大井川河川敷 (凧揚げ)
12月22日	日	六合公民館「しめ飾り講座」 (参加者:75人)	六合公民館
		金谷公民館利用者奉仕活動 (清掃作業) (参加者:32人)	金谷公民館
12月 <del>24</del> 日 25	水	第4回初めて0歳児をもつ親の講座 (第5期) (参加者:9組,8人)	保健福祉センター

予 定 (12月26日～1月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
12月26日	木	子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加予定:25組 50人)	第一中学校
		初倉公民館短期講座 「お正月の寄せ植え作り」 (参加予定:20人)	初倉公民館
12月27日	金	子育て広場あかちゃん部「みんくる」 (参加予定:10組 20人)	金谷公民館
12月28日	土	冬季はつくら寺子屋 (参加予定:30人)	初倉公民館
		金谷公民館社会教育講座「私は小さなお花屋さん」 (参加予定:30人)	金谷公民館
		しめ縄づくり教室 (大津自治会・大津っ子を みんなで育てる協議会共催) (参加予定:40人)	大津農村環境改 善センター
1月8日	水	初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 お正月あそび (参加予定:20人)	岡田公会堂

月 日	曜日	事 項	場 所
1月8日	水	青少年育成支援センター運営協議会 第4回運営委員会 (参加予定：17人)	市役所会議棟
1月10日	金	子育て広場あかちゃん部「ロクティ」 (参加予定：10組20人)	六合公民館
		金谷公民館もみじ学級「ハーバリウム」 (参加予定：30人)	金谷公民館
1月11日	土	金谷公民館げんきキッズ「凧揚げ」 交通安全パレード参加 (参加予定：25人)	金谷公民館
1月12日	日	令和2年島田市成人式 (参加予定：1,200人)	ローズアリーナ
1月15日	水	はつくら寺子屋（初倉小学校） (参加予定：15人)	初倉公民館
		はつくら寺子屋（湯日小学校） (参加予定：7人)	湯日小学校
		東海道金谷宿大学学生募集・短期講座教授募集 (学生募集：1月15日～2月5日・短期講座教授募集：1月15日～1月31日)	社会教育課・金谷公民館
1月16日	木	子育て広場「ぐう・ちよき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校
		東海道金谷宿大学 成果発表会部屋別担当者会議 (参加予定：15人)	夢づくり会館
1月18日	土	初倉公民館短期講座「健康体操」 (参加予定：21人)	初倉公民館
		金谷公民館社会教育講座 「楽しい科学実験会」 (参加予定：30人)	金谷公民館
1月21日	火	家庭教育学級担当者会議 (参加予定：50人)	プラザおおるり
1月22日	水	静岡県社会教育委員連絡協議会 研修会 (参加予定：10人)	袋井総合センター（袋井市）
		はつくら寺子屋（初倉南小学校） (参加予定：29人)	初倉南小学校
		初倉放課後子ども教室「フレンズクラブ」 選択活動 (参加予定：20人)	岡田公会堂

月 日	曜日	事 項	場 所
1月22日	水	金谷公民館おやじの井戸端講座 「トランポウオーク」 (参加予定：20人)	金谷公民館
1月23日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加予定：20組40人)	第一中学校
1月24日	金	子育て広場あかちゃん部「みんくる」 (参加予定：10組20人)	金谷公民館
		初倉公民館生涯学級（高齢者学級） 講座「大道芸、バルーンアート」 (参加予定：100人)	初倉公民館
1月25日	土	教育文化講演会 「元気で幸せになるためのマネジメント」 主催：六合コミュニティ委員会 共催：六合公民館 (参加予定：250人)	六合公民館
		初倉公民館短期講座「ネイル教室」 (参加予定：15人)	初倉公民館
1月26日	日	金谷公民館新春イベント「劇団たんぽぽ：ブ レーメンの音楽隊」 (参加予定：400人)	金谷公民館
1月28日	火	東海道金谷宿大学 成果発表会全体説明会 (参加予定：60人)	夢づくり会館
		不登校やひきこもり等に悩む連続親学講座 (参加予定：10人)	居場所「みなと」 (焼津市) ほか

<第11回島田市教育委員会定例会 追加報告>

実 施 (10月29日～11月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
11月23日	土	生涯学習推進ワールドカフェ (参加者：27人)	プラザおおるり
		島田市民文化祭 音楽芸能部門 大正琴のつどい (出演者：100人 来場者：150人)	プラザおおるり
11月28日	木	子育て広場「ぐう・ちょき・ぱあ」 (参加者：20組 44人)	第一中学校

## 事務事業の概要

博物館課

実施（11月29日～12月25日）

月 日	曜日	事 項	場 所
9月21日～ 12月1日	土 日	第79回企画展 「音にきこゆるvol. 4 島田の刀鍛冶とその ルーツ」	博物館本館
11月16日～ 1月19日	土 日	収蔵品展 「海野光弘 凧～山眠る路～」	博物館分館
11月30日	土	海野光弘展関連イベント 学芸員によるギャラリートーク (参加者：14人)	博物館分館
12月1日	日	しまはくワークショップ 「ちょっと昔のおもしろ体験」 (参加者：13人)	博物館分館
12月7日～ 1月26日	土 日	第80回企画展 「市民画廊「すばる」と美術家たち」	博物館本館
12月8日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加者：29人)	博物館本館
12月14日	土	博物館講座 「戦国大名今川氏の歴史講座」 (参加者：27人)	博物館本館
12月21日	土	第80回企画展関連イベント講演 &トークセッション 「市民画廊すばるをとりまく美術家たち」 (参加者：23人)	博物館本館
12月22日	日	おもちゃ病院しまだ (参加者：13組)	博物館本館

予定（12月26日～1月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月16日～ 1月19日	土 日	収蔵品展 「海野光弘 凧～山眠る路～」	博物館分館
12月7日～ 1月26日	土 日	第80回企画展 「市民画廊「すばる」と美術家たち」	博物館本館

月 日	曜日	事 項	場 所
1月11日	土	海野光弘展関連イベント 学芸員によるギャラリートーク (参加予定：20人)	博物館分館
1月12日	日	しまはくワークショップ 「わくわくアトリエ」 (参加予定：20人)	博物館本館
1月15日	水	第2回川越遺跡整備委員会 (参加予定：16人)	博物館本館
1月19日	日	島田鍛冶と刀剣講座 (参加予定：10人)	博物館本館
1月26日	日	おもちゃ病院しまだ (参加予定：10組)	博物館本館



## 事務事業の概要

スポーツ振興課

実施 (11月29日～12月25日)

月 日	曜日	事 項	場 所
11月30日	土	第20回静岡県市町対抗駅伝競走大会 (参加者：53人)	静岡市
11月30日～ 12月1日	土 日	第32回野馬追の里健康マラソン大会 第8回みらい夢こども交流事業 (参加者：教育部長、職員2人、選手6人)	福島県南相馬市
12月3日	火	金谷地区体育施設集中受付	金谷体育センター
		ワンバウンドふらば～るバレーボール大会 練習会 (参加者：33人)	ローズアリーナ
12月6日	金	スポーツ推進委員運営委員会 (参加者：15人)	市役所会議棟
12月15日	日	ワンバウンドふらば～るバレーボール大会 (参加者：88人)	ローズアリーナ
12月17日	火	スポーツ推進委員定例会 (参加者：26人)	市役所会議棟
12月20日	金	夜間照明施設受付	市役所会議棟 金谷体育センター

予 定 (12月26日～1月28日)

月 日	曜日	事 項	場 所
1月1日	水	みんなで走ろう！元日マラソン (参加予定：約2,500人)	陸上競技場
1月7日	火	金谷地区体育施設集中受付	金谷体育センター
1月10日	金	ママさん教室 ※毎週金曜日、全5回 (参加予定：30人)	ローズアリーナ
1月16日	木	ニュースポーツ教室 ※毎週木曜日、全5回 (参加予定：30人)	金谷体育センター
1月17日	金	ママさん教室 ※毎週金曜日、全5回 (参加予定：30人)	ローズアリーナ
		夜間照明施設受付	市役所会議棟 金谷体育センター
1月19日	日	第68回島田・中日駅伝競走大会 (参加予定：500人)	陸上競技場
1月21日	火	スポーツ推進委員定例会 (参加予定：29人)	市役所会議棟

# 事務事業の概要

図書館課

実施（11月29日～12月25日）

月 日	曜日	事 項	場 所
6月22日～ 12月1日	土 日	きかんしゃトーマス運行応援企画	金谷図書館
10月2日～ 11月29日	水 金	一般書特集コーナー設置 「美味しそうな本」	金谷図書館
11月19日～ 12月19日	火 木	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	湯日小学校
11月20日～ 12月20日	水 金	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	五和小学校
11月21日～ 12月10日	木 火	展示コーナー 「たんぼぼ みんなの作品展」	金谷図書館
11月21日～ 12月20日	木 金	金谷図書館蔵書紹介コーナー設置	金谷小学校
11月28日～ 12月25日	木 水	一般書特集コーナー設置 「クリスマス」	金谷図書館
11月30日～ 1月13日	土 月	ひみつカード配付	金谷図書館
		一般書特集コーナー設置 「年末・年始に役立つ本」	金谷図書館
12月1日	日	特集コーナー設置 一般：「1年の疲れを洗い流そう（温泉・お風呂）」 児童：「クリスマス」	島田図書館
		特集コーナー設置 一般：「大河ドラマ」 児童：「クリスマス」「お正月・十二支」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「新年を迎える準備」 児童：「クリスマス」	川根図書館
12月3日	火	ブックスタート  (参加者：23人)	保健福祉センター
12月5日	木	おはなし宅配便①  (参加者：77人)	中央幼稚園
12月6日	金	学校図書館支援（職員派遣）	六合中学校
12月6日～ 12月20日	金 金	川根図書館蔵書紹介コーナー設置	川根中学校

月 日	曜日	事 項	場 所
12月7日～ 12月8日	土 日	本・雑誌無料配布 (参加者：458人、配布冊数：2,355冊)	金谷図書館
12月8日	日	図書館講座「切り絵・おり紙講座」 (参加者：14人)	川根図書館
12月10日	火	ブックスタート (参加者：28人)	保健福祉センター
		おはなしギフト (さんらいむきしゃぼっぼ) 6組13人 (参加者：13組)	牧之原コミュニティセンターさんらいむ
12月11日	水	高齢者おはなし会 (参加者：7人)	ふれあい健康プラザ
		学校図書館支援（講師派遣）	初倉中学校
12月11日～ 12月12日	水 木	第一小学校施設見学受入れ (参加者：計92人)	島田図書館
12月12日～ 12月28日	木 土	展示コーナー 「アポロン たなごころ展」	金谷図書館
12月17日	火	おはなし宅配便② (参加者：77人)	中央幼稚園
12月18日	水	学校図書館支援（講師派遣）	金谷中学校
12月21日	土	クリスマスおはなし会 (参加者：80人)	島田・金谷・川根 図書館
12月24日	火	おはなしギフト（番生寺きしゃぼっぼ） (参加者：18組)47人	番生寺会館

予 定（12月26日～1月28日）

月 日	曜日	事 項	場 所
11月30日～ 1月13日	土	ひみつカード配付	金谷図書館
	月	一般書特集コーナー設置 「年末・年始に役立つ本」	金谷図書館
12月12日～ 12月28日	木 土	展示コーナー 「アポロン たなごころ展」	金谷図書館
12月26日～ 1月13日	木 月	児童書特集コーナー設置 「日本のこと知ってる？」	島田図書館
12月27日	金	おはなしギフト（あかちゃん部）	金谷公民館
1月5日	日	特集コーナー設置 一般：「1月4日は石の日（石垣・敷石・ 宝石・鉱物）」	島田図書館

月 日	曜日	事 項	場 所
1月5日	日	特集コーナー設置 一般：「若い人に贈る読書のすすめ」 「干支」 児童：「ねずみ・動物の本」「節分・鬼・冬のえほん」	金谷図書館
		特集コーナー設置 一般：「神社、寺」 児童：「ことしはねずみ年！ねずみの本」	川根図書館
		図書館福袋	島田図書館
1月5日～ 1月8日	日 水	図書館おみくじ (島田・金谷・川根図書館、初倉・六合公民館、北部・初倉西部ふれあいセンター、大津農村環境改善センター、チャリム21、川根支所)	
1月5日～ 1月21日	日 火	展示コーナー 「金谷宿大学 写真講座受講生 習作展」	金谷図書館
1月7日	火	ブックスタート	保健福祉センター
1月10日	金	おはなし宅配便 (参加予定：106人)	五和幼稚園
1月11日	土	「楽しい！理科教室」 (参加予定：15人)	川根図書館
1月12日	日	新春子ども映画会	金谷公民館
1月14日～ 1月23日	火 木	図書館システム更新(休館) (島田・金谷・川根図書館、初倉・六合公民館、北部ふれあいセンター、大津農村環境改善センター)	
1月21日	火	ブックスタート	保健福祉センター
1月23日～ 2月13日	木 木	展示コーナー 「抜里 清五郎作品展」	金谷図書館
1月24日	金	おはなしギフト(あかちゃん部)	金谷公民館
1月24日～ 3月1日	金 日	本の帯まつり応募作品展示	島田図書館
1月25日	土	本とあそぼう全国訪問おはなし隊	金谷図書館

# 島田市教育委員会定例会議案



議案第37号

令和2年度島田市の教育方針について

令和2年度島田市の教育方針を別紙のとおり定める。

令和元年12月26日提出

島田市教育委員会教育長 濱 田 和 彦

## 令和2年度 島田市の教育方針

最近の日本社会を取り巻く状況は、国内において、少子高齢化による労働人口の減少及び移民問題、度重なる大きな自然災害や政治不信が心配され、国外においては、自国ファーストの潮流と共に米中や日韓の対立が進み、その影響を受け景気にも先行き不透明感が増している。また、人工知能（AI）・ロボットの急速な発展に伴い、産業構造や生活形態も着実に変化を見せている。

島田市では富士山静岡空港や新東名高速道路などの交通結節点としての利点を生かした、金谷地区における大きな事業が動き始め、今後の発展が大きく期待される。また、田代の郷に完成したスポーツレクリエーション広場や建設中の新島田市立総合医療センターも市民の期待が大きい。

教育界においては、小学校新学習指導要領完全実施に向けた対応、子供の不登校や貧困問題への対応、いじめ問題への対応の他、教職員の働き方改革も更なる進展が課題となっている。

島田市では、近年、地域住民等と連携した活動が進み、公民館活動や島田市商工会主催のジュニア・エコノミー・カレッジや、主要3公民館の活動も文部科学大臣表彰を受けるなど充実している。この他にも、自治会主導の寺子屋事業や中高生のボランティア活動など、市民の積極的な活動が広がりを見せている。

平成28年度に『島田市立小学校及び中学校の在り方検討委員会』から、今後の島田市が進むべき道しるべとなる提言を受け、平成30年度には島田市教育環境適正化検討委員会において、子供を最優先にした学校づくりを目指した提言書が出されている。令和元年8月には、学校再編計画策定委員会から今後の学校再編案が示されている。

令和2年度は、「市民総がかりで育む 豊かな心と学び」がキャッチコピーになっている教育大綱や昨年平成31年3月に策定された新生涯学習大綱第2次島田市生涯学習推進大綱を実現させるため、幅広い年齢層及び障害を持つ市民への学習の広がりを重視し、幼児教育や生涯学習の充実、文化資源やスポーツ施設の活用を推進する。

市民に信頼される学校教育のため、豊かな心を育むことを核とし、新学習指導要領への対応を進めると共に、小中一貫教育や夢育・地育の充実を図る。また、学校統合に向けては、計画的な交流を行うなど、子供たちや保護者の不安解消に向けた取組を充実する。更に、島田第四小学校の校舎改築をはじめ、施設の老朽化への対応を計画的に進めていく。

### 学校教育

#### ○ 学校教育における基本的な考え

現在、子供たちは、ゲームやインターネットによるバーチャル世界の広がりから、実体験の不足やコミュニケーション力の不足等の問題に直面してい



る。また、無秩序なメディアが氾濫している一方で、情緒や自然を味わう機会は少なくなっている。

令和元年度の全国学力・学習状況調査における学力は、中学校英語において書く力が全国より高く、他の教科は全国とほぼ同様の結果が得られた。しかし、小学校の算数では、計算方法の解釈や表現の力が、中学校では数学における関数の理解に課題が見られた。

生徒指導面では、全体的には安定感があるが、不登校者数や特別な支援を要する児童・生徒の増加、小学校低学年の問題行動や家庭環境に起因する問題の増加も目立つ。また、いじめ問題やネット問題も散発している。このような状況や、滋賀県大津市のいじめ自殺事件や宮城県石巻市立大川小学校の津波被害の厳しい判決を踏まえ、子供たちの安全安心を最優先にした教育を行わなくてはならない。

平成29年度・30年度に初倉中学校区で行われた「夢育・地育」の研究において、小中連携や地域の教育力を生かした教育の効果、及び、夢や目標の重要性などが確認されている。

このような状況や成果を踏まえ、教師の多忙化に配慮しつつ、信頼される学校を作り上げるために、子供の安全安心を第一にし、豊かな心や、確かな学力を育ていかねばならない。子供たちに、かけがえのない自他を大切にすることを培い、かつ、子供たちの夢や可能性を拓くため、学力を高めるとともに、新しいことに挑戦する勇気や粘り強く努力する意志の強さを培うことも大切である。

以上のことから、昨年度に引き続き令和2年度の基本方針の根幹に「豊かな心」を育てることを位置づける。

「豊かな心」を育てるためには、夢や目標を持ち、自己肯定感の高い子供を育てたい。そのためには、地域資源を積極的に活用し、小・中学校における多様な体験の中で、コミュニケーション力を高め、がんばった経験を積み重ねることにより、やればできるという自信と、失敗や困難に負けないしなやかで強い心を育てることを重視する。

また、義務教育9年間の一貫教育を見据えた小・中学校の更なる連携を推進し、新しい学力観に立った授業やICT教育・英語教育の充実を図るとともに、地域に開かれた教育を推進するため、コミュニティ・スクールを全校で推進する。

## ◆ 基本方針

1) 豊かな心を育てる。 (学校教育課)

→ 夢や目標を持ち、自己肯定感が高い子供を育てるため、多様な体験を重視する。

→ 根気強く努力する経験や困難に立ち向かう場を大切にし、子供の頑張りや伸びをきちんと価値付ける。

・児童・生徒が、喜びを共有する機会を増やすとともに、互いを尊重し、共に創り出す力を伸ばす。

- ・様々ながんばり体験や成功体験を大切にするとともに、係活動や清掃活動といった働くことや、友好的人間関係を築くことの大切さなどを学ぶキャリア教育を充実する。
- ・地域や和 문화のよさに触れる中で、情緒を味わうとともに、地域愛や相手を思いやる心を育む。
- ・しなやかな心を育むため、地域の豊かな教育力を積極的に活用し、児童・生徒の体験や学びの機会を増やす。
- ・地域との更なる連携のため、コミュニティ・スクールを全校で実施する。学校運営協議会を設置し、開かれた学校を推進する。
- ・不登校や問題行動等に対し、チーム学校の考えを基に、子供とのつながりを大切にし、教師と子供の信頼関係を醸成する。
- ・夢育・地育を核に、教育課題の解決に努める。
- ・市立図書館との連携を密にし、学校図書館の活性化を図る。
- ・幼稚園や保育園・こども園と新しい連携方法を試み、幼児教育の実情を把握し研修の機会を設ける。
- ・島田市子ども読書100選の活用を推進する。

2) 確かな学力を育てる。 (学校教育課)

- 個に焦点を当てた学習を授業の基本とし、主体的・対話的で深い学びの実現に向け、小・中学校の連携を推進する。
- ・教師が一人ひとりの子供を確かに把握するとともに、小集団学習やICT機器などを積極的に活用し、主体的・対話的な学習により子供の考えを深める。
- ・新しい学力観に立ち、学習問題を明示するとともに授業の振り返りを大切にし、思考力や活用力を伸ばす。
- ・小学校高学年の教科担任制と小・中学校教員の兼務を推進するとともに、学力の二極化に対応する。
- ・学習の定着を図るために、ノート作りの充実及び子供による学習評価を行う。
- ・家庭学習を重視し、小学校低学年から、学びの習慣化を図る。

3) 特別支援教育の充実を図る。 (学校教育課)

- 子供一人ひとりの実態に応じた支援体制をつくとともに、教育センター等との連携を密にする。
- ・教育のユニバーサルデザイン化を推進する。
- ・幼稚園や保育園・こども園と連携し、適切な就学支援を充実させる。

4) 学校給食の充実を図る。 (学校給食課)

- 安全安心な給食の提供とともに、食育の推進を図る。
- ・学校給食センターの円滑な運営を図るとともに、事故を起こさないように安全管理を徹底する。

- ・学校給食を生きた教材とした食育の推進を図るとともに、食物アレルギー対応食を拡充する。
- ・地元生産者と連携を図りながら、地産地消を推進する。
- ・国が定める基準に基づき、衛生管理を徹底していく。
- ・給食センター設備の更新を計画的に進める。

5) 教育環境を整備する。 (教育総務課)

- 計画的に施設、設備及び教材等の整備を進め、児童・生徒にとって安全で機能的な学習・生活の場を確保する。
- ・島田市公共建築物適正化基本方針に沿って、学校施設長寿命化計画（個別施設計画）を策定するとともに、教職員の働き方改革を推進する。
- ・島田第四小学校の校舎改築事業、及び島田第一小学校の校舎改修（改築）事業を進め、経年による劣化が著しい学校施設については、優先順位を定め施設の機能・性能を維持するための改修工事を実施する。
- ・教材、教具及び図書資料の充実を図る。
- ・学校の市事務職員への指導助言を適切に行う。
- ・学校統合に向け、児童生徒や保護者の不安を軽減するために、施設の整備を進める。跡地の利活用についても各地区で組織する委員会等で検討を始める。

## 社会教育

### ○ 社会教育における基本的な考え

青少年の育成については、豊かな心を育てることを基本とする。そのために、一定のルールに基づいた規則正しい集団行動や集団生活を行う体験活動を通して、協調性・積極性・豊かな人間性を伸ばし、心身ともに健やかでたくましい青少年の育成を目指していく。また、青少年が地域活動に積極的に参加できるように働きかけていく。

家庭教育については、子育てを通じて親が自ら学べる場を充実し、子供の社会的自立を促す助言や支援体制も充実する。

生涯学習においては、第2次島田市生涯学習推進大綱の定着や充実を図るため、後継者育成や幅広い年齢層の参加を積極的に推進する。また、本庁各課や各公民館等が連携して、学習機会の提供や内容の充実を図る。

更に、市民の自発的な学習意欲に応えられるよう、図書館や博物館などとの連携をより一層図る。

### ◆ 基本方針

1) 青少年の育成を推進する。 (社会教育課)

- 青少年が地域貢献する機会を設け、人に役立つ活動を広げていくことにより社会性を伸ばしていく。
- ・「しまだガンバ」や市子供会連合会（市子連）活動の充実を図る。

- ・ボランティア活動への参加者を増やすとともに、青少年リーダーの養成に努める。
  - ・「子ども・若者プラン」を推進するために、関係機関との連携を充実させる。
  - ・地域の教育力を活用した寺子屋事業や体験学習などを推進する。
- 2) 子供の成長発達に合わせた親の学びの機会を充実させる。(社会教育課)
- 幼児期の家庭教育の大切さを親が学び、実践する力をつけていく。そのためには、親同士のつながりを大切にし、親同士が学びあう環境をつくる。
  - ・幼児を持つ保護者がいつでも相談できる機会を広げる。
  - ・3歳児健診や就学時健診時における親学講座の充実と、関係課との連携を深め、幼稚園・保育園・こども園の保護者会等での学びの場を広げる。
  - ・家庭教育学級の充実とともに、乳幼児をもつ親の交流を推進する。
- 
- 3) 公民館等の活動の推進を図る。(社会教育課)
- 公民館等は、地域文化の交流拠点として、地域住民の学習意欲を高めるとともに幅広い年齢層の活動を推進する。
  - ・公民館等で実施する事業や地域主体の自主事業を拡充し、利用者数の増を図る。
  - ・社会教育施設長研修会等を開き、活動の進展を図る。
  - ・市民ひとり一文化生涯学習を目標に、多くの地区住民が参加できる活動を推進する。
  - ・地域力を生かすため、コーディネーターの育成とボランティアの積極的な活用を図る。
- 4) 生涯学習を推進する。(社会教育課)
- ・生涯学び続ける姿勢を育てるとともに、新たな参加者を増やすため「しまだ楽習センター」、「東海道金谷宿大学」の充実と組織の活性化を図る。
  - ・公民館活動等における各種事業による地域文化の充実を図る。
  - ・関係機関が連携して、次世代育成の場を充実する。
  - ・文化振興に寄与するため、市民の関心ある事業を推進する。
- 5) しまだ楽習センター、野外活動センター山の家、山村都市交流センター ささまの運営状況を常に把握し、その活性化を図る。  
(社会教育課)
- 6) 図書館活動の推進を図る。(図書館課)
- 3図書館ともにレファレンス、文学講座、おはなし会などの活動を通して市民の読書意識を高める。
  - ・学校、公民館と連携する中で、読書環境の充実を図る。

- ・図書館ボランティアの養成を伸張し、その活動を図書館、市内小・中学校、公民館に拡大する。
- ・市民が関心を持つ講座やイベントを企画するとともに、関係各課と連携する中で来館者の増を図る。
- ・障害者への対応を充実する。

## 文化振興

### ○ 文化振興における基本的な考え

島田市は、帯祭り・川越遺跡・諏訪原城跡に象徴される文化と歴史の交差点である。地域芸能の伝承や文化的な資産を有効に活用し、郷土愛や心の豊かさにつなげていかなければならない。

物に恵まれた消費生活を楽しむ人がいる一方で、消費生活に振り回され生きることが精一杯の人が増えている。このような社会においては、精神的な安らぎや豊かさのため、文化活動の充実が求められる。今後は、市民との協働を重視する中で、文化活動の広がり、市民文化力の向上を目標として、将来における市民ひとり一文化活動を目指す。

ヒストピア島田である博物館周辺施設を、文化と歴史の発信基地や観光資源として活用するとともに、市民の豊かな心を醸成するため、市民に愛される場としたい。

### ◆ 基本方針

- 1) 文化事業の充実を図る。 (社会教育課・博物館課)
  - ・文化事業については、市民のニーズに応えるべく、質の高い事業を企画する。
  - ・文化協会、各種文化団体等の市民文化活動を支援する。
  - ・地域の文化・伝承活動を支援する。
  - ・多様な年齢層が参加できる文化活動を推進する。
  - ・公民館や各種団体との連携や協働により、市民に親しまれる文化活動の充実を図る。
- 2) 文化財や博物館活動を一層市民に近づけていく。 (博物館課)
  - 魅力ある事業を提供するとともに、文化財の価値の発信を工夫し、文化財等を市民の身近なものとする。
  - ・博物館及び分館は、市民が楽しむ展示とともに市民の安らぎや憩いの場としての事業も充実させる。
  - ・企画展や講座を魅力あるものとし、市民団体の活用や広報を工夫する。また、数値目標を設定する。
  - ・諏訪原城跡は、整備計画に従って整備を進めるとともに、様々な活動の場として活用し、魅力を効果的にPRする。
  - ・地域の人々の理解を深める中で、川越遺跡の活用・整備を進める。

- ・学校や公民館との連携を強化し、地域の歴史や伝統を紹介する出前講座を充実する。
- ・図書館や生涯学習講座などと連携して、良質な博物館講座を企画する。

## スポーツ振興

### ○ スポーツ振興における基本的な考え

島田市は、大井川の河川敷をはじめとしたスポーツ施設に恵まれ、日常的にスポーツを親しむ市民は多い。また、しまだ大井川マラソンinリパティに象徴されるように、スポーツによる交流人口も多い。競技スポーツにおいては、中・高校生の活躍も目立ち、スポーツ表彰される市民も多い。

スポーツ施設は、人工芝サッカー場が完成し、島田市総合スポーツセンター（以下「ローズアリーナ」という。）の空調や田代の郷のスポーツレクリエーション広場も完成し、島田市のスポーツ環境は充実してきている。一方、島田球場の改修や広大な河川敷グラウンドの維持管理が課題となっている。

国際大会に出場する選手の増加や、東京オリンピック・パラリンピックに向け、モンゴル国ボクシングチームやシンガポール卓球チームの事前合宿が行われるなど、島田市ではスポーツに対する関心が高まってきている。

また、ニュースポーツの普及も進んできているので、市民ひとりスポーツを目標に、より多くの市民がスポーツに親しみ、健康的な生活を営むことを願っている。

### ◆ 基本方針

- 1) スポーツの普及・推進を図る。 (スポーツ振興課)
  - ・市民ひとりスポーツのため、地区におけるスポーツ活動を支援する。
  - ・市内で行われる各競技大会の支援を充実する。
  - ・高齢者や障害者に対する支援を充実する。
  - ・ニュースポーツの普及に努める。
  - ・市町駅伝の充実を図る。
  - ・島田市体育協会の独立に向け支援する。
  - ・全国大会等出場者の顕彰及び広報を充実する。
- 2) スポーツ施設の充実を図る。 (スポーツ振興課)
  - ・より多くの市民が活用できるように大井川河川敷及びローズアリーナの維持管理に努める。
  - ・田代の郷スポーツレクリエーション施設を幅広い年齢層が親しめる施設にするための管理を充実する。
  - ・横井運動場公園の改修計画を進める。

# 協 議 事 項





島田市立学校設置条例の一部改正について

島田市立学校設置条例の一部改正について下記のとおり協議します。

記

- 1 改正内容 「島田市立北中学校」と「島田市立島田第一中学校」を統合し学校名を「島田市立島田第一中学校」とする。  
「島田市立湯日小学校」と「島田市立初倉小学校」を統合し学校名を「島田市立初倉小学校」とする。
- 2 改正日 令和3年4月1日
- 3 理由 島田市立小中学校再編計画に基づく

新 旧 条 文

例規名 島田市立学校設置条例

新 条 文	
別表第1 (第2条関係) 小学校	
名称	位置
省略	
島田市立初倉南小学校	島田市南原10番地
省略	
別表第2 (第2条関係) 中学校	
名称	位置
省略	
島田市立六合中学校	島田市道悦二丁目25番1号
省略	

対 照 表

旧 条 文	
別表第1 (第2条関係) 小学校	
名称	位置
省略	
島田市立初倉南小学校	島田市南原10番地
島田市立湯日小学校	島田市湯日564番地
省略	
別表第2 (第2条関係) 中学校	
名称	位置
省略	
島田市立六合中学校	島田市道悦二丁目25番1号
島田市立北中学校	島田市相賀2510番地
省略	

次回教育委員会定例会における  
協議事項の集約



# 報 告 事 項



令和元年 11 月分の寄付受納について

寄付受納したので、次のとおり報告します。

<物品>

受入先	品名	数量	金額	寄付者
第一小学校 金谷小学校 初倉小学校 六合小学校 六合中学校	iPad Wi-Fi 32GBMP2G2J/A	5台	179,000 円	島田ロータリークラブ (会長 鷺坂 純生)
計			179,000 円	

令和元年 11 月分の生徒指導について

令和元年 11 月分の生徒指導について、別紙のとおり報告します。



## 令和2年島田市成人式実施概要について

- 1 目的・意義 これからの人生を自らの力で責任を持ち歩いていく新成人を祝い励まし、友人や恩師との交流を深め将来について語り合うとともに、ふるさと島田市の良さを再認識し市民意識の醸成を図る機会とする。
- 2 主催 島田市・島田市教育委員会
- 3 日時 令和2年1月12日(日) ※成人の日(第二月曜日)の前日
- 受付 12時30分～13時20分
- (1部) 式典 13時30分～14時00分  
司会者：片川乃里子氏  
市歌斉唱者：大石真喜子氏  
市歌伴奏者：木村千寿子氏
- (2部) アトラクション 14時00分～14時30分  
榛葉心梨氏(高校1年生)によるフルート演奏  
ハレルヤ(大塚晴也氏)による三味線演奏
- 恩師・友人との交流 14時45分～15時40分
- 4 会場 島田市総合スポーツセンター ローズアリーナ
- 5 対象者 平成11年4月2日から平成12年4月1日までに生まれた住民登録者及び転出者で島田市の成人式に参加を希望する人
- 6 対象者数 1,011人(令和元年11月17日現在)

学区	男	女	計	H31対象者比較
第一中学校区	96	103	199	13
第二中学校区	138	119	257	2
六合中学校区	70	73	143	▲47
北中学校区	19	25	44	▲3
初倉中学校区	59	81	140	9
金谷中学校区	106	89	195	▲19
川根中学校区	15	18	33	▲10
合計	503	508	1,011	▲55

※平成31年出席率(全体) 70.3%

島田市立初倉公民館の文部科学大臣「優良公民館」表彰について

島田市立初倉公民館の文部科学大臣「優良公民館」表彰について、次のとおり報告します。

1 表彰された理由

初倉公民館は、初倉地域の様々な課題を解決する重要拠点として位置づけられており、児童センター、行政サービスセンター、地域包括センター、高齢者サロンを併せ持つ複合多機能施設として整備されている。小学校が隣接しており、子供からお年寄りまで幅広い世代の住民が利用している点が特色である。

こうした点を生かし、地域住民と子供たちが触れ合いながら地域の魅力を発見していく「はつくら里の楽校」を実施している。また、地域の人や中高生ボランティアが小学生の学習を支援する「はつくら寺子屋」を関係学校と連携して実施し、学びの好循環が生まれ、高い評価を受けている。

2 全国で 75 施設（公民館及び類似施設）が受賞し、県内では初倉公民館のほか、富士宮市立柚野（ゆの）公民館及び浜松市南陽協働センターの 2 施設が受賞した。

3 表彰（予定） 令和 2 年 2 月 14 日 文部科学省庁舎（東京都千代田区）

旧金谷庁舎跡地利活用事業に伴う教育委員会  
所管施設の管理運営方式変更案の検討について

旧金谷庁舎跡地利活用事業に伴う教育委員会所管施設の管理運営方式変更案の検討  
について、別添のとおり報告します。

島田市普通公園条例の一部を改正する条例について

島田市普通公園条例の一部を改正する条例について、次のとおり報告します。

議案第 号

島田市普通公園条例の一部を改正する条例を次のとおり定める。

令和元年 月 日提出

島田市長 染谷 絹代

島田市普通公園条例の一部を改正する条例

島田市普通公園条例（平成20年島田市条例第22号）の一部を次のように改正する。  
別表向田公園の項の前に次のように加える。

田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場	島田市伊太1番地の6
------------------------	------------

附 則

この条例は、令和2年4月1日から施行する。

新 旧 条 文

例規名 島田市普通公園条例

新 条 文	
別表 (第3条関係)	
名称	位置
田代の郷多目的スポーツ・レクリエーション広場	島田市伊太1番地の6
向田公園	島田市相賀1171番地の61
省略	

対 照 表

旧 条 文	
別表 (第3条関係)	
名称	位置
向田公園	島田市相賀1171番地の61
省略	

